

来賓には、大分県商工労働部長・米田健三氏、社会民主党大分県連合、副代表県議会議員・吉田忠智氏の二氏を迎えて開催されました。



大分県労働者福祉協議会の第22回定期総会は、6月29日(金) 10時から全労済ソレイユ7F・カトレアにおいて、役員・代議員あわせて70名(委

大分県協
第22回定期総会開催

いお
たお
労
福
協



柴田武文事務局長次長の司会、米田正規副会長の開会挨拶に始まり、議長団には自治労大分県本部・河原伸明代議員、情報労連・首藤浩二代議員の2名を選出し、議長の総会成立宣言後、嶋崎龍生会長の主催者代表挨拶に引き続き二氏より来賓挨拶を受け、その後議案審議に入りました。労働組合、事業団体を取り

大分県労働者福祉協議会2007年度・役員一覧表

2007年6月29日

役職名	氏名	選出母体	所属団体
会 長	嶋崎 龍生	連 合 大 分	連 合 大 分
副 会 長 (8名)	棚村 和秀	〃	自 治 労
	米田 正規	〃	UIゼンゼン同盟
	高橋 和善	〃	電 機 連 合
	南 征一郎	労 働 金 庫	九州労働金庫大分県本部
	羽明 省三	全 労 済	全労済大分県本部
	足立 勇一	県 生 協 連	大分県生協連合会
	柳 菜 翼	医 療 生 協	大分県勤労者医療生協
事務局長	龜山 哲	県 民 共 済 会	大分県民共済会
	馬場 徳明	労 福 協	大分県労福協
事務局次長 (3名)	後藤 泰宏	連 合 大 分	連 合 大 分
	柴田 武文	労 働 金 庫	九州労働金庫大分県本部
	角田 昌信	全 労 済	全労済大分県本部
幹 事 (18名)	森迫 信夫	連 合 大 分	連 合 大 分
	森 政文	〃	日教組(県教組)
	藤田 正道	〃	電 力 総 連
	安倍 仁	〃	J P U 大 分
	廣瀬 秀一	〃	私 鉄 総 連
	丸山 初彦	〃	自 治 労 大 分
	橋村 慶昭	〃	自 動 車 総 連
	開田 恵三	〃	基 幹 労 連
	橋本 敏雄	〃	運 輸 労 連
	亀井 弟二	〃	情 報 労 連
	挟間 田昌治	〃	化 学 総 連
	花木 保憲	〃	サービ・流通連合
	堀 彰一	労 働 金 庫	九州労働金庫大分県本部
	川辺 修	全 労 済	全労済大分県本部
	(川辺 修)	総 合 生 協	大分県総合生協
太田 耕作	県 生 協 連	大分県生協連合会	
後藤 俊一	医 療 生 協	大分県勤労者医療生協	
舩友 俊一	県 民 共 済 会	大分県民共済会	
会計監査 (2名)	朝生 忠行	連 合 大 分	全 国 一 般
	衛藤 光	労 働 金 庫	九州労働金庫大分県本部

巻く厳しい環境の中で、加盟団体・組織の全面的な支援と協力を頂いて活動を展開してきた2006年度の活動報告、会計決算報告・監査報告がそれぞれ承認され、2007年度の活動方針(案)では労働組合と労働者福祉事業団体が勤労者の暮らしを守る中心の組織として活動し続けるには、これまで以上に連携を強めながら「人と暮らし、環境にや

さしい福祉社会の実現」をはじめとする5点の「活動の基調」と「勤労者の暮らしにかかるサポート事業」の具体的事業の推進を含め9項目に亘る「具体的な取り組み」が2007年度予算(案)とともに満場一致で確認・決定されました。

また、任期満了に伴う2007年度の役員選出について、UIゼンゼン同盟・米田正

大分県労働者福祉協議会
機関紙 第75号

大分市中央町4-2-5
ソレイユ 6F
☎(097)533-1106
発行人 嶋崎 龍生
2007. 7. 1発行

【構成会員団体】

分組庫済協連協会館協連
単 大・金 生協療 生 済 会 福
別 産 協 合 生 者 医 共 福 社 福
要 産 働 合 生 者 労 民 勤 区 協 退
連 主 労 全 総 県 勤 労 地 高



規選考委員より、選出経過の報告と幹事31名・監査2名の氏名が発表され、満場の拍手で選出されました。これを受け、総会を休憩し07年度第1回幹事会を開催し、互選により嶋崎会長以下四役が選任されました。

総会最後には「活力ある福祉社会の実現を目指そう!!」地域共生で暮らしを「のメインスローガンと4本のサプスローガンが採択され、亀山副会長の挨拶で閉会となりました。

中央労協主催による2007年度の全国研究集会

中央労協主催による2007年度の全国研究集会が6月7日(木)～8日(金)の日程で、新潟市で開催されました。今回の研究集会は「社会的共感の得られる運動を協働して取り組むために」のテーマを掲げ2日間のプログラムが設定されました。

日程1日目には、基調講演①として、慶応義塾大学商学部教授・樋口美雄氏による「地域再生とワーク・ライフ・バランス」について、基調講演②では作家・石川英輔氏による「江戸時代の循環型社会」についてありました。

樋口教授は、非正規労働者が急増し労働市場の二極化が進み、所得格差の拡大する中でワーク・ライフ・バランス「仕事と生活の調和」「働き方の見直しにより個人が私生活を充実させることのできる環境作り」の必要性。

石川さんは、純粋に太陽エネルギーによる植物資源によつてすべてをまかなう、世界でも類を見ない「循環型社会」であったといわれる江戸(時代)のライフスタイルや地域の連携・提携の実態と現代社会との違いを話され、大量生産・大量消費・大量廃棄型社会の生活意識からの転換のために環境問題について、日常

生活の中で息の長い取り組みの必要性を強調されていきました。

日程2日目には、「社会的共感の得られる運動を協働して取り組むために」の趣旨による、トークセッションが行われ、コーディネータに笹森中央労協協会長、ゲストに川瀬尚志石川県労協理事長、堀下猛愛知県労協協会長、坂根正雄山口県労協協会長。

2001年11月「県ライフサポートセンター」を開設しスポーツ・レク、暮らしの相談ネット、労働者福祉事業団体を地域から支える活動に取り組む(石川県労協)

基金協会をベースにハートフル事業(安心ライフ・快適生活・冠婚葬祭事業)を実施、安心ネット地域センターを8月に発足させる(愛知県労協)

2005年4月「安心生活ネット」事業として無料職業相談、福祉生活情報、労働なんでも相談(山口県労協)と「暮らしに関するサポート事業」を他に先がけて実施している県労協の代表者から、具体的な成果や効果が披露されました。

この中央研究集会には、各県労協を中心し各事業団体や労働組合から総勢250名余が参加されました。

連合大分・県労協主催
歓迎
レセプション
中国湖北省総工会

連合大分は6月6日～10日までの5日間、中国湖北省総工会友好訪日団の受け入れを行いました。

連合大分が県労評から1991年に引継いだこの友好交流は、1年毎に交互に代表団を派遣していますが、本年は向徳栄団長(湖北省総工会副主席)ら8名が来日しました。本年は「経済発展と環境保護」を主要の課題として、企

業視察や表敬訪問、経済・労働に関わる率直な意見交換等を行いました。

大分県内では、地熱を利用した発電所や最新鋭の新日鐵大分製鉄所を視察し、大分県や大分労働局、大分市等への表敬訪問を精力的におこない、各所で関係者から熱烈に歓迎を受けました。また、7日には連合大分・労協・労働福祉事業団体の歓迎レセプションが盛大に開催される中、両国労働組合の友好の絆をさらに深めることとなりました。

友好訪日団はその後、京都から東京の視察も無事終えて6月10日、羽田空港より帰路につきました。

労福協クイズ 32

簡単な設問ですので奮ってご応募ください。

①「江戸時代の循環型社会」について講演された作家は誰でしょう?

②右図は、こくみん共済のマスコットキャラクター「〇〇くん」。

応募方法
・ハガキに、①、②それぞれの答えを書き、住所、氏名、職場名を明記の上送付して下さい。
・締め切り2007年7月31日消印有効。
・正解者の中から抽選により、10名の方に図書券をお送りします。
・当選者発表は、機関紙76号

あて先
〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号
大分県労働福祉会館(ソレイユ)6F
大分県労働者福祉協議会編集委員会宛

◎この機関紙へのご意見感想などお寄せ下さい。

第31回(機関紙74号)クイズの答え

① 4月1日～10月31日まで
② 3月1日～6月30日まで
③ 5年1%

機関紙74号の第31回クイズに多数の応募をいただきありがとうございました。厳正な抽選の結果、次の10名の方が当選されました。また貴重なご意見・感想ありがとうございました。

敬称略

後藤 啓子(日田市) 吉田 智美(佐伯市)
川井 博文(佐伯市) 大海 晋江(別府市)
半澤 澄子(大分市) 吉良百妙子(大分市)
伊藤 由美(大分市) 奥田 明美(大分市)
首藤幸一郎(佐伯市) 堤 泰秀(大分市)

読者からの声

●身近な話題から各種総会の内容まで分かりやすく情報提供されていると毎回感じています。これからも労働者の側に立つての紙面づくりを期待します。

●毎回楽しみにしています。また、クイズの問題を見てから読んでいます。答えを見つけたときは子供みたいに喜んでいきます。当選したら益々嬉しそうです。

●労金耳寄り情報が参考になりました。労協を見ないと知りませんでした。これからも色々な情報をお願いします。 国東市

●この他にもご意見・感想をいただいています。紙面の都合で割愛させていただきます。

国東市(男性)

創立50周年を
迎えるにあたって



全労済大分県本部
大分県総合生活協
会グループ
理事長
羽明 省三

大分県労働者福祉協議会の
会員・組合員の皆様には、全
労済大分県本部をはじめ、総
合生協・(社)大分県労働福
祉会館・(財)やすらぎ霊園・
大分コープ商事(株)の各事
業推進に多大なご協力をいた
だいておりますことに心より
感謝を申し上げます。

全労済各グループは、7月
31日に07年度の通常総代会等
を予定しており、06年度の事
業実績をもとに07年度の事業
方針を確定し、第5期(07・
08年度)の事業展開を図って
参りたいと思っております。
引き続き皆様のご理解とご協
力をお願い申し上げます。

さて、02年2月から続く景
気の拡大は、戦後最長の「い
ざなぎ景気」を越え、緩やか
な回復基調が続いています。が、
所得の伸び悩みにより個人消
費が減少するなど、景気回復
は実感の乏しい状況となつて
おります。また、年金問題を
はじめ、広がる格差社会・少
子化と人口減少社会への突入・
社会保障の見直し論議等々厳
しいものがあります。

とりわけ、団塊世代の大量
退職をはじめ、郵政民営化の
実施や保険商品の銀行窓口販

売の全面解禁など、全労済を
取り巻く環境が大きく変化し
ようとしています。
また、第166通常国会において
「消費生活協同組合法」が成
立しました。この法律は19
48年の制定以来、抜本改定
は初めてであり、2008年
4月から施行されるため、今
後は「新生協法」に付属する
施行令・施行規則・監督指針・
事務ガイドライン・模範定款
例などの細部事項が順次定め
られ、その対応が求められて
いるところです。

このような中、全労済は今
年9月に創立50周年を迎える
こととなりました。「たすけ
あいの輪 大きな安心づくり」
「未来につなぐ、共生の社会
づくり」「社会への責任を果
たす、組織と人づくり」をコ
ンセプトにしながら、新たな
社会貢献活動(子ども・環境・
防災をテーマにした諸活動)
や地域社会とのネットワー
づくりなど、様々な事業活動
の展開を行っていく予定です。
そして、次の50年を展望した
さらなる運動と事業の発展を
めざすため、全労済の存在意
義や変わらぬ価値観をもとに
社会的責任を果たして参りま
す。

全労済大分県本部・各グルー
プも会員・組合員の皆様の多
様なニーズに的確に答えて、
安定的な事業基盤確立のため
役員一丸となつて事業推進
に邁進いたしますので、皆様
方より一層のご協力をお願い
申し上げます。

全労済大分県本部
第6回理事会開催

5月29日、理事21名・監事
3名の出席をいただき、20
06年度の第6回理事会を開
催しました。報告事項として、
①前回理事会以降の主な会議
開催状況報告、②消費生活協
同組合法(生協法)の改正に
ついて、③2006年度第1
回役員選考委員会について、
④事業(共済・介護)の進捗
状況について、⑤その他につ
いての報告を行い、全員異議
なく承認されました。

協議事項では、①理事の変
更について、②役員選挙の実
施について、③2007年度
通常総代会の開催について、
④2007年度6・7月期暫
定管理費予算の設定について、
⑤07年度・08年度(第5期計
画)全労済基本方針・西日本
事業本部活動計画・大分県本
部活動計画(案)について、
⑥その他についての提案を行
い、全員異議なく承認されま
した。

今後の日程

◆第7回理事会の開催
2007年7月20日(金)

◆第6回通常総代会の開催
2007年7月31日(火)13時30分
全労済ソレイユエフカトレア

自然災害保障付 火災共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済

もうすぐ台風の時節!!
住まいと家財に
自然災害の保障は
ありますか?



●自然災害共済は、火災共済に追加してご加入いただく保障です。

あなたの住まいと家財に
地震や風水害など
自然災害の保障はありますか?



たとえば、

大分県にお住まいのAさん(45歳・持家・木造住宅・延面積40坪・3人家族)
契約内容…住宅220口・家財180口(月掛金 5,600円)の場合
損害内容…台風により屋根の一部が損壊し、室内が水にぬれた被害

住宅部分の損害

屋根、かわら、雨戸、天井
テレビアンテナ、内壁

損害額
65万円

家財部分の損害

ふとん、洋服(スーツ、コート他)が
全面冠水し、使用不能となった

損害額
25万円

火災共済だけでは

●風水害等共済金…20万円
●プラス臨時費用15%…3万円

合計
23万円

自然災害共済もつけると

●風水害等共済金…70万円

合計
70万円

損害合計額 90万円

お支払い額は
火災共済23万円+
自然災害共済70万円

93万円

お問い合わせは 全労済 大分県本部 ☎097-548-6031

2006年度
第6回理事会開催

さる5月29日(火)ソレイユにおいて、2006年度第6回理事会を開催いたしました。協議事項の主な内容は次の通りです。

- 1、理事の変更について
- 2、役員選挙の実施について
- 3、2007年度通常総代会について
- 4、当面の活動計画

住宅課

①**住宅事業**
かたしま台においては建売完成販売会及び注文住宅完成見学会を随時開催し、宅地分譲23区分分譲、注文住宅20戸の建設に取り組みます。

②**リフォーム事業**
住宅事業の育成事業として受注の拡大強化に取り組みます。
(受注目標150,000千円)

旅行センター

7月～9月にかけて県内各地の名所、旧跡を巡る日帰りバスツアーを実施します。

①7月31日(火)、8月7日(火)、8月28日(火)
阿蘇んで体験、日帰りバスツアー

②8月22日(水)
ダイハツ自動車工場見学と

「参加対象」
小学1年生～6年生
「旅行代金」 4,980円

総合生協旅行センター限定企画

**福岡ヤフードーム
野球観戦ツアー**

■旅行日 **9月17日** (月祝・敬老の日) **・30日** (日)
■旅行代金 **10,500円**
元祖ドーム弁当+お茶付(大人、子供同額)

スケジュール	
佐伯(7:00)＝大分(8:30)＝別府(8:50)＝〈高速道路・都市高速〉＝福岡Yahoo!JAPANドーム ※13:00試合開始までごゆっくりお過ごし下さい(元祖ドーム弁当+お茶付き)	
ホークスvs日本ハム(9/17)・楽天(9/30) A内野指定席(1塁側)	
※試合終了後、貸切バスで各地へ 予定時刻17:00頃 福岡Yahoo!JAPANドーム＝〈都市高速・高速道路〉＝別府(19:00頃)＝大分(19:30頃)＝佐伯(20:50頃)	

- 出 発 地 佐伯・大分・別府 各地出発(添乗員同行)
 - 募集人員 40名(最少催行人員30名)
 - 旅行代金に含まれるもの
往復貸切バス代、A内野指定席、弁当+お茶、添乗員同行費用
 - 集合場所等を明記した最終行程表を出発前にお渡しいたします。
詳しくは係員にお尋ね下さい。
- ※本ツアーは観戦チケットの都合上、取り消し、人員の減員は取消料がかかりますので、ご注意ください。

弓張の丘ホテルに泊まる! **佐世保平和学習と
九十九島遊覧・ハウステンボス2日間**

■旅行日 **8月25日(土)～26日(日)**
■旅行代金 (お一人様)
大人 **21,000円**
中・高校生 **19,800円**
小人 **15,800円** (4歳～小学生)

スケジュール		食事
8/25(土)	大分7:30頃＝貸切バス＝別府＝日出＝宇佐＝中津＝日田＝佐世保・浦頭引揚記念平和公園＝無窮洞＝西海パールリゾート(九十九島遊覧船)＝弓張の丘ホテル	昼 夕
8/26(日)	ホテル＝ハウステンボス(約5時間のフリータイム)＝日田＝中津＝宇佐＝日出＝別府＝大分19:00頃	朝

- 募集人員 45名(最少催行人員30名)
■添 乗 員 同行します
- 旅のポイント**
- 1 浦頭引揚記念平和公園
 - 2 無窮洞
 - 3 ハウステンボス
 - 4 西海パールリゾート
 - 5 弓張の丘ホテル

日本一の石橋見学ツアー
「旅行代金」
大人 4,500円
小人 4,000円

③8月21日(火)～23日(木)
どんぐり村牧場体験3日間
「参加対象」
小学1年生～6年生
「旅行代金」 29,800円

④8月25日(土)～26日(日)
佐世保平和学習と九十九島遊覧・ハウステンボス2日間
「旅行代金」
大人 21,000円
中・高校生 19,800円
小人(4歳～小学生) 15,800円

⑤9月17日(月・祝)、9月30日(日)
福岡ヤフードーム
野球観戦ツアー
「旅行代金」
大人・小人同額 10,500円

夏休み **ちびっ子1人旅**
阿蘇んで体験!
日帰りバスツアー

大好評のため追加設定しました!

■旅行日 **8月28日(火)**
■旅行代金 (お一人様) **4,980円**
■参加対象 小学1年生～6年生

スケジュール		食事
8/28(土)	中津7:00頃＝貸切バス＝宇佐＝日出＝別府＝大分9:00＝竹田＝和紙作り体験＝久木野そば道場＝そば打ち体験＝高森湧水トンネル＝カドリードミニオン(宮沢劇場など)＝竹田＝大分18:00＝別府＝日出＝宇佐＝中津20:00頃	昼

- 募集人員 45名(最少催行人員25名)
- 添 乗 員 同行します
- 食事条件 昼1回

- 旅のポイント**
- 1 **そば打ち体験**
粉から練って作ったそばでの昼食は格別の美味しさです。
 - 2 **和紙作り体験**
オリジナルの和紙作りに挑戦!
 - 3 **高森湧水トンネル**
延岡と熊本を結ぶ九州横断鉄道トンネルとして発掘が行われていましたが、工事中に大量の水が噴出し工事中止されました。トンネル内は夏でも涼しく一番奥にはウォーターパールと言う水が不思議な動きをする装置があります。
 - 4 **カドリードミニオン**
テレビでもおなじみのパンくん、ポコちゃんの宮沢劇場など楽しさいっぱいの動物王国です。

二〇〇七年六月一日から県民共済会の参与として再び仕事をさせていただくこととなりました。ありがとうございました。よろしくお願いします。

前回の任務は、長引く経済環境の中、介護年金共済「アワード」の制度を見直し、新介護共済に移行していただくこととした。契約者の条件が悪くなるため、大変厳しい取り組みでしたが、各組織の役員をはじめ多くの皆様のご協力で一定の整理がされました。改めて皆さんに心からお礼と感謝を申し上げます。

今回の任務は、「県民共済会」が法の改正等により将来像について組織検討委員会を中心に検討を重ね、契約移行について全労済と協議を進める事とが決定されたことに伴い契約移行に関わる諸課題に対応するため「移行準備室」が設置され、その責任者という任務です。今後の作業は、移行準備室の中に「制度移行担当」「雇用対策担当」「存続・清算担当」が配置され具体的な検討が進められます。

契約者の保護を重視し、与えられた任務を全うする決意です。皆様のご指導、ご鞭撻をよろしく願います。

二〇〇七年六月一日から県民共済会の参与として再び仕事をさせていただくこととなりました。ありがとうございました。よろしくお願いします。

前回の任務は、長引く経済環境の中、介護年金共済「アワード」の制度を見直し、新介護共済に移行していただくこととした。契約者の条件が悪くなるため、大変厳しい取り組みでしたが、各組織の役員をはじめ多くの皆様のご協力で一定の整理がされました。改めて皆さんに心からお礼と感謝を申し上げます。

今回の任務は、「県民共済会」が法の改正等により将来像について組織検討委員会を中心に検討を重ね、契約移行について全労済と協議を進める事とが決定されたことに伴い契約移行に関わる諸課題に対応するため「移行準備室」が設置され、その責任者という任務です。今後の作業は、移行準備室の中に「制度移行担当」「雇用対策担当」「存続・清算担当」が配置され具体的な検討が進められます。

契約者の保護を重視し、与えられた任務を全うする決意です。皆様のご指導、ご鞭撻をよろしく願います。

二〇〇七年六月一日から県民共済会の参与として再び仕事をさせていただくこととなりました。ありがとうございました。よろしくお願いします。

前回の任務は、長引く経済環境の中、介護年金共済「アワード」の制度を見直し、新介護共済に移行していただくこととした。契約者の条件が悪くなるため、大変厳しい取り組みでしたが、各組織の役員をはじめ多くの皆様のご協力で一定の整理がされました。改めて皆さんに心からお礼と感謝を申し上げます。

今回の任務は、「県民共済会」が法の改正等により将来像について組織検討委員会を中心に検討を重ね、契約移行について全労済と協議を進める事とが決定されたことに伴い契約移行に関わる諸課題に対応するため「移行準備室」が設置され、その責任者という任務です。今後の作業は、移行準備室の中に「制度移行担当」「雇用対策担当」「存続・清算担当」が配置され具体的な検討が進められます。

契約者の保護を重視し、与えられた任務を全うする決意です。皆様のご指導、ご鞭撻をよろしく願います。

二〇〇七年六月一日から県民共済会の参与として再び仕事をさせていただくこととなりました。ありがとうございました。よろしくお願いします。

前回の任務は、長引く経済環境の中、介護年金共済「アワード」の制度を見直し、新介護共済に移行していただくこととした。契約者の条件が悪くなるため、大変厳しい取り組みでしたが、各組織の役員をはじめ多くの皆様のご協力で一定の整理がされました。改めて皆さんに心からお礼と感謝を申し上げます。

今回の任務は、「県民共済会」が法の改正等により将来像について組織検討委員会を中心に検討を重ね、契約移行について全労済と協議を進める事とが決定されたことに伴い契約移行に関わる諸課題に対応するため「移行準備室」が設置され、その責任者という任務です。今後の作業は、移行準備室の中に「制度移行担当」「雇用対策担当」「存続・清算担当」が配置され具体的な検討が進められます。

契約者の保護を重視し、与えられた任務を全うする決意です。皆様のご指導、ご鞭撻をよろしく願います。



参考
舛友俊一

就任のごあいさつ



団体医療扶助共済



団体加入だから少ない掛金で「病気入院・病気手術」を保障します!!



保険内容(共済期間1年)	20口	40口	60口	こんなときにお支払いします。	お支払の限度
病気で入院したとき (病気入院共済金)	日額 2,000円	日額 4,000円	日額 6,000円	①病気の治療を目的として入院されたとき。 ②日帰り入院からお支払いします。	1回の入院または1共済期間につき最高180日まで
病気で手術したとき (病気手術共済金)	1回につき 1・2・4万円	1回につき 2・4・8万円	1回につき 3・6・12万円	①病気の治療を目的として所定の手術を受けられたとき(入院日額の5・10・20倍) ※手術の種類によっては、対象とならない場合もあります。	一部の手術を除き回数は無制限
月払掛金	330円	660円	990円	※100口まで加入できます	

移行医療共済



団体医療扶助共済にご加入いただいていたご契約者・配偶者の退職後の保障です。



保険内容	20口	40口	60口	こんなときにお支払いします。	お支払の限度
入院したとき (病気入院共済金) (災害入院共済金)	日額 2,000円	日額 4,000円	日額 6,000円	①連続5日以上入院をされたとき、1日目からお支払いします。	5年間を通算して最高540日まで
手術したとき (病気手術共済金) (災害手術共済金)	1回につき 1・2・4万円	1回につき 2・4・8万円	1回につき 3・6・12万円	①所定の手術を受けられたとき。(入院日額の5・10・20倍) ※手術の種類によっては、対象とならない場合もあります。	一部の手術を除き回数は無制限
健康祝金	2万円	4万円	6万円	①共済期間が満了したとき。	1回のみ
死亡見舞金	2万円	4万円	6万円	①共済期間中にお亡くなりになったとき。	解約返戻金との重複支払いはしません
月払掛金(60歳例) (加入年齢によって異なります)	1,640円	3,280円	4,920円	※団体医療扶助共済での加入口数が加入限度となります	

第54回

大分県生協連合会

通常総会開催



第54回県連通常総会はさる6月29日(金)に全労済会館「ソレイユ」において、加盟生協から代議員50名(内、委任11名)、県連役員16名が出席して開催されました。

総会は、山口理事が進行し、自治労大分県本部信用販生協の河原伸明さんが議長となり、最初に県連足立会長より「生協を取り巻く情勢はきびしく、組合員の家庭と直結する生協になることが重要で、

組合員の信頼にこたえられるものになってゆかなければならないこと、消費者政策では消費者団体訴訟制度が制定され、大分県においても弁護士、消費者センター、大分県生活環境部と県生協連でこれまでその受け皿を作りを進め、大分県消費者問題ネットワークを立ち上げることとなった。さらには1948年に施行された生協法が59年ぶりに大幅な改正が行われ、2008年4

月1日より施行されることになったことから2007年度はその準備が重要であるので共にかんばろう。」とあいさつがありました。引き続き、来賓として出席いただきました大分県生活環境部県民生活・男女共同参画課、安見美代子課長、日本生協連九州地連、大西雅人さん、大分県労協、嶋崎龍生会長、小野弘利大分県議会議員、からあいさつがあり、亀山哲願

問の紹介があつて、議案審議に入りました。

第1号議案では、2006年度の活動報告と決算報告、監査報告、剰余金処分案について太田専務理事と河津監事から提案がありました。

第2号議案では、2007年度の活動計画と収支予算書が提案され、2007年度の基調方針、重点方針と課題が確認されました。

第3号議案では、役員補選が行われ、大学生協選出の細井理事が退任し、新たに南條晃さんが就任しました。以下、2007年度の基調方針、重点方針と課題はつぎのとおりであります。

I 基調方針

1、会員生協の活動支援、援助する機能・役割を強めます。

2、県行政との関係づくりと関係強化を進める機能・役割を強めます。

3、くらしやすい地域社会づくりのため、生協以外の団体との連携、相互理解を進める機能・役割を強めます。

4、生協活動を広く知ってもらうため、広報・渉外活動を強めます。

5、機関会議や委員会の充実をはかります。

II 重点方針と課題

1、第1の課題

会員生協の活動支援、援助する機能・役割を強める課題

①連帯に伴う各生協での個別課題克服を前提に、県生協連として必要な支援や指導調整を行います。

②組合員、役職員の研修・研究活動を強め充実を図ります。

③会員生協において、組合員参加の民主的運営をめざします。

2、第2の課題

くらしと健康・平和を守る課題

①食の安全・食料・農業・漁業・酪農を守り、協同組合間交流などの取り組みをします。

②全国の仲間と食品安全行政、消費者保護行政を強める活動をします。

③福祉・医療の充実をめざした活動をします。

④環境問題への取り組みを強め、くらしを守る活動をします。

⑤平和活動を推進します。

3、第3の課題

県連活動の役割強化をはかる課題

①行政や議会の関係では、生協の窓口である生活環境部県民生活・男女共同参画課を中心としてコミュニケーションをはかりながら、審議会・各種委員会・協議会

等に積極的に参加をすすめます。

②県議会議員・首長やマスコミとの懇談会を引き続き開催し、生協の果たしている社会的役割への理解を広げます。

③協同組合間提携の取り組みを強め、地場生産品の流通への貢献を通じて活動を広めます。

4、第4の課題

生協活動を広く知ってもらうため、広報・渉外の課題

①生協間の連携活動の調整、他団体の渉外、広報などの機能的役割を強めます。

②県連だよりを必要に応じて発行します。

5、第5の課題

機関会議や委員会の充実をはかる課題

①会員生協の経営や活動状況について情報の共有化と対策を図っていきます。

②「会員生協のあり方」検討委員会(仮称)での討議を深めます。

③「災害対策委員会」を設置して、防災対策を強めます。

④「消費者団体訴訟制度」に対応した組織づくりに努めます。

⑤委員会活動を充実させ、情報交換・交流を通じて事業運営に反映できるよう努めます。

職場のメンタルヘルスを考える



勤労者医療生協の病院や診療所が加盟している労働者住民医療機関連絡会議（略称：労住医連）の2007年度総会が6月24日に別府市で開催されるのにあわせて前日に「職場のメンタルヘルスを考える」と題して講演とディスカッションが開かれ、全国から労住医連加盟の医療機関の医師、医療従事者と県内の自治体職員など約60人が参加しました。

最初に大分協和病院の丹生医師が「勤労者医療生協・心療内科10年のあゆみ」と題し

て講演を行いました。講演の中で、これまでに間に県教組の取り組みを通じて教職員の方々のおかれた厳しい実態を知っていったことや治療を通じて職場復帰への取り組みを行っていったことなどが話されました。引き続き勤労者医療生協の柳薬理事長は、県教組の「教職員の労働と健康に関する調査」に協力した内容について報告され、子どもとの触れ合いの時間が持てないことや休暇がとりづらいことへの不安を持つ職場の実情を数字を示して説明されました。

また、現場の報告として「県職員へのメンタルヘルス対策の取り組み」報告を県職労前委員長の河野健造さんが行い、東京労働安全衛生センターの取り組みを支援している亀戸のひまわり診療所長平野敏夫さんは、職場改善のためのメンタルヘルスチェックの取り組みについて話されました。

講演と報告の後に講師や報告者を交えてフロアとディ

スカッションが行われましたが、メンタルヘルス対策として職場での第一次予防と医師などによる第二次予防を連携させていくことが大切であることなどをお互いに確認しました。



労災相談を行っています

勤労者安全衛生センターは毎月第4金曜日の午前10時から12時までの間に、佐伯診療所を借りて労災などの相談活動を行っています。

じん肺や振動病の疑いのある方、他、労災事故やアスベストに関する事、職場でのメンタルヘルスのことで困っている方々へ具体的なアドバイスや対策について指導・助言を行っています。相談は、電話での事前予約をおすすめしています。

大分市の安全センター事務局ではいつでも相談できますが、佐伯方面や大分地域以外

の方々へは電話による相談を行っていて、必要に応じて出かけています。

相談などに関しては無料ですが、詳しくは左記へご連絡ください。



- 安全センター ☎097(567)5177
- 佐伯診療所 ☎097(23)2212

いのちを大切にする政治の実現を!!

先日の新聞で、竹田市で救急車の待機車輛がゼロになるという事態になっていたことが報じられていました。

竹田市の医師会病院では、今年5月から医師不足のために救急病院としての体制がとれなくなったことで、この日に発生した救急の患者さんは大分市などの遠距離の病院への搬送を余儀なくされて、救急車が1台もない状態が8分間続いていたということです。

隣市の豊後大野市でも医師不足から救急医療の存続が危ぶまれていて、豊肥地域での医療危機は深刻になっています。こうした状況は全国的に起こっていて、政府の医療政策の失敗による地域の医療崩壊は深刻になっています。

近づく参議院選挙を前に各政党は、こうした問題への対策を発表していますが、対症療法ではなく幅広い観点で「いのちを大切にする政治」への転換を図らねばならなくなっているのはまちがいないでしょう。

第六回 通常総会開催

九州労働金庫（理事長 村上守）は六月二十六日（火）にアクロス福岡イベントホール（福岡市中央区）で、第六回通常総会を開催いたしました。



開会にあたり村上理事長より挨拶を行いました。二〇〇六年度決算は厳しい経営環境下の中、健全な収支を維持、確保できた御礼と「九州労働金庫の総合的な経営目標」について①あるべき九州労働金庫の姿②骨格となる主要課題の設定③目指すべき九州労働金庫の実現に向けての態勢構築の考え方を明示して、法令等遵守態勢と内部統制機能をしっかりと確立された金庫を基本に「新しい会員関係の構築と経営基盤の安定化」の目標達成課題と報告が行われ、目指すべき九州労働金庫を、会員の皆様との協同作業で創り上げる決意を述べました。

本総会では、「九州労働金庫の総合的な経営目標」の達成に向けた改革・改善案と会員連携強化の実施案として、

- 一、推進機構と一体となった「しあわせ創造運動」の浸透。
- 二、提案力、営業力を高めた渉外体制の見直し、提案活動の定着化。
- 三、多重債務対策本部の設置。
- 四、自治体・会員・NPO・社会貢献活動の支援。
- 五、連合「ワンストップサービス」取組の参加による体制整備。

等と共に、働く人の福祉金融機関として今後も安定した経営基盤による会員サービス向上取組みの提案を行い、第一号から第九号議案まで全てにご承認をいただき、第二期中期計画最終年度となる二〇〇七年度活動のスタートと労働運動の躍進を確認して総会を終了いたしました。

二〇〇七年度九州労働金庫役員

統括本部		理事長	村上守
		専務理事	堀典義 <small>（自治労福岡県本部） （買外・大分県）</small>
		専務理事	服部道徳 <small>（買外・宮崎県）</small>
県本部関係者		常務理事	南征一郎 <small>（大分県教組）</small>
		非常勤理事	高橋和善 <small>（連合大分）</small>
		非常勤理事	花木保徳 <small>（下共労組）</small>
総役員数		理事二十九名、	監事五名

2007年3月末概況

会員数	6,427団体
構成員数	780,486名
店舗数	96店舗
職員数	1,203名
出資金残高	9,099百万円
預金残高	15,343億円
貸出金残高	9,644億円

皆様のご要望に応えて

カーライフローンキャンペーン

2007年9月末まで継続!

2007年3月から6月末までのカーライフローンキャンペーンは、皆様のご利用によって大きな実績を上げることができました。ご利用ありがとうございました。このキャンペーン期間中に、この様な低金利ローンの継続と利用を希望する声が会員組合員に限らず、一般の方からも多く寄せられています。

ろうきんは皆様のご要望にお応えすることが、働く者の福祉金融機関の役割につき、第二期カーライフローンキャンペーンとして九月末まで継続いたします。

また、今回キャンペーンでは、若い世代の方がより利用しやすいようにフレッシュアズキャンペーン対象者の契約済み項目も金利優遇制度の対象項目になりました。

さらにパワーアップした「ろうきんカーライフローン」をご利用ください。

詳細は最寄の労金各支店へお問合せください。



ローンのことなら、ろうきんローンセンターおおいたへ お気軽どうぞ!

ろうきん ローンセンターおおいた

営業時間

平日（月～金） AM10:00～PM7:00
土・日 AM10:00～PM5:00
祝日は閉店（但し、土・日の場合は営業致します）

ご連絡先

TEL097-536-6366 FAX097-537-2591
〒870-0036 大分市寿町1番3号
九州労働金庫 大分支店 3階

